

19. 印刷・ファイル取得

1

印刷

お客さまのお申込内容（申込書）や当行が作成した計算書などをPDF形式ファイルで印刷できます。
印刷できるPDF帳票は、以下のとおりです。

サービス種類	ボタン名	PDF帳票の種類	取引の選択可否	最大印刷件数
仕向送金	申込書印刷	申込書	○	100件
	決済明細印刷	計算書	○	100件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件
外貨預金振替	申込書印刷	申込書	○	100件
	振替明細印刷	計算書	○	100件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件
外貨預金入出金明細	一覧印刷	一覧	×	3,000件
輸入信用状開設・条件変更	申込書印刷	申込書	○	100件
	手数料明細印刷	計算書	○	100件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件
船積書類到着案内	一覧印刷	一覧	×	1,000件
	到着案内書印刷	到着案内	○	50件
被仕向送金到着案内・入金	申込書印刷	申込書	○	100件
	入金明細印刷	計算書	○	100件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件
被仕向送金照会	入金明細印刷	計算書	○	100件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件
為替予約	印刷	申込書	×	1件
	照会結果印刷	申込書	○	100件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件
	Slip印刷	予約スリップ	×	1件
リープオーダー	印刷	申込書	×	1件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件
為替予約明細照会	一覧印刷	一覧	×	1,000件
	印刷	為替予約明細 (履行明細)	×	1件
	時価評価明細印刷	為替予約明細	×	1,000件

※1 「取引の選択可否」欄が「×」（不可）の場合、取引の選択有無に関わらず、すべての取引を一括印刷します。

ただし、一覧印刷については取引ではなく、取引の一覧を印刷します。

※2 「取引の選択可否」欄が「○」（可能）の場合、同じページに表示されている取引のうち、選択された取引のみ印刷します。
異なるページに跨って表示された取引を選択することはできません。

※3 並び順を変更し再表示した場合、再表示後の順序で印刷されます。

※4 計算書については、一覧画面で「照会」ボタンが表示されていない（計算書が登録されていない）取引を1件でも選択した場合、印刷を行うことができません。

2

ファイル取得

お客さまのお申込内容（申込書）や当行が作成した計算書などをファイルとして取得できます。
取得できるファイルは、以下のとおりです。

サービス種類	ボタン名	取得ファイルの種類	取引の選択可否	最大取得件数	取得ファイルの形式		
					CSV形式	全銀形式	XML形式
仕向送金	申込ファイル取得	申込データ	○	100件	○	—	—
	決済明細ファイル取得	計算書データ	○	100件	○	—	—
	決済明細（全銀フォーマット）取得	計算書データ	○	100件	—	○	—
外貨預金振替	申込ファイル取得	申込データ	○	100件	○	—	—
	振替明細ファイル取得	計算書データ	○	100件	○	—	—
外貨預金入出金明細	ファイル取得	入出金明細データ	×	3,000件	○	—	—
輸入信用状開設・条件変更	申込ファイル取得	申込データ	○	100件	○	—	—
	手数料明細ファイル取得	計算書データ	○	100件	○	—	—
被仕向送金到着案内・入金	申込ファイル取得	申込データ	○	100件	○	—	—
	入金明細ファイル取得	計算書データ	○	100件	○	—	—
	入金明細（全銀フォーマット）取得	計算書データ	○	100件	—	○	—
被仕向送金照会	入金明細ファイル取得	計算書データ	○	100件	○	—	—
	入金明細（全銀フォーマット）取得	計算書データ	○	100件	—	○	—
為替予約	ファイル取得	申込データ	○	100件	○	—	—
為替予約明細照会	残高明細ファイル取得	為替予約明細データ	×	1,000件	○	—	—
	締結明細ファイル取得	為替予約明細データ	×	1,000件	○	—	—
	時価評価明細ファイル取得	為替予約明細データ	×	1,000件	○	—	—
	履行明細ファイル取得	為替予約明細データ	×	1,000件	○	—	—
相場情報	ファイル取得	相場情報履歴データ	×	366件※7	○	—	—
管理	ファイル取得	操作履歴データ	×	10,000件	○	—	—

※1 「取引の選択可否」欄が「×」（不可）の場合、すべての取引をファイルに一括出力します。

※2 「取引の選択可否」欄が「○」（可能）の場合、同じページに表示されている取引のうち、選択された取引のみファイルに出力します。

異なるページに跨って表示された取引を選択することはできません。

※3 全銀形式ファイルのフォーマットについては、「福井銀行外為WEB サービス操作マニュアル（別冊）」をご参照ください。

※4 並び順を変更し再表示した場合、再表示後の順序でファイルに出力されます。

※5 操作履歴は、画面に表示されていない操作履歴も取得されます。

※6 計算書については、一覧画面で「照会」ボタンが表示されていない（計算書が登録されていない）取引を1件でも選択した場合、ファイル取得を行うことができません。

※7 前日～最大1年前までの公示相場情報について、取得が可能です。



➤ CSV形式ファイルをExcelで開いた際、数値項目の桁落ち（先頭のゼロが表示されない）や日付項目の表示崩れなどが発生する場合は、以下の手順をお試しください。（元のCSV形式をExcelのテキスト形式に変更します。）

- ① 新規のExcelファイルを開きます。
- ② [データ]タブで、[外部データの取込] > [テキストファイル]を選択します。
- ③ 対象のCSVファイルを指定し、[インポート]を押下します。
- ④ [テキストファイルウィザード]で、[カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ]を選択し、[次へ]を押下します。
- ⑤ [区切り文字]に[カンマ]を選択し、[次へ]を押下します。
- ⑥ 画面下部の[データのプレビュー]で、表示されたデータをすべて選択します。（シフトキーを押しながら末尾の列をマウスクリックすると全選択されます。）
- ⑦ この状態で画面上部の[列のデータ形式]に[文字列]を選択し、[完了]を押下します。
- ⑧ [データの取込]で、[データを返す先を選択してください。]に[新規のワークシート]を選択し、[OK]を押下します。
- ⑨ Excelファイルがテキスト形式で表示されますので、必要に応じて[名前を付けて保存]で保存してください。